



2009.11

No. 190

MONTHLY

れんごう

北海道

http://www.rengo-hokkaido.gr.jp

毎月5日発行 定価1部10円(組合員の購読料は組合費を含む) 1996年3月8日第三種郵便物許可

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

村田 仁

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

# 第11期の運動方針、役員体制決まる

## 連合北海道第22回定期大会

連合北海道は、10月27、28日の両日、札幌市内で第22回定期大会を開催し、向こう2年間の運動方針や2009春季生活闘争のまとめ及び2010春季生活闘争基本構想骨子などを確認した。また、第11期の役員体制も決定した。

本大会は、急逝された住友前副会長(北教組前委員長)と石狩地協伊藤前事務局長への黙祷を捧げることから始まり、その後、柳会長が執行部を代表して挨拶を行った。

挨拶の中で高柳会長は、(1)雇用問題は喫緊の重要課題で関係機関・団体等と連携・協議し対応していく。雇用のセーフティネットの確立など、制度・政策要求も取り組んでいく。(2)組織人員の減少は、労働組合と労働運動の社会的影響力を低下させる。全組織を上げて組織拡大に取り組む。(3)来年の参議院選挙は、政権交代後の安定政権確立に向けての戦いであると、決意を明らかにした。

また、民主党北海道を代表して佐野幹事長が挨拶に立ち、「平成維新(衆議院選挙による政権交代)は、



来年の参議院選挙勝利、再来年の統一地方選挙での道政奪還を持って完遂する」と力強く訴えた。

大会初日は、2年間の運動方針、春季生活闘争の基本構想、衆議院選挙のまとめについて提案がなされ、代議員・特別代議員8人から運動方針等について意見が出され、真摯な意見交換がなされ1日目終了した。

### 2010～2011年度(第11期)連合北海道役員

第22回定期大会(2009年10月28日)

- 会長 高柳 薫(自治労/専従)
- 会長代行 工藤 和 男(情報労連)
- 副会長 井田 邦 佳(電力総連)
- 長田 秀 樹(北教組)
- 佐々木 貢(JP労組)
- 佐藤 泰 光(運輸労連)
- 菅原 登(基幹労連)
- 中村 昭(国公連合)
- 森 澄 男(UIゼンセン同盟)
- 山上 潔(自治労)
- 事務局長 村田 仁(基幹労連/専従)
- 副事務局長 □ 高瀬 典 幸(北教組/男女平等局長兼任)
- 武田 伸 一(電力総連/総務財政局長兼任)
- 執行委員 渡辺 直 志(JP労組/組織労働局長)
- 齊藤 勉(UIゼンセン同盟/組織対策局長)

- 坪田 伸 一(事務局/総合政策局長)
- 中村 誠 吾(自治労/政治センター局長兼道民運動局長)
- (女性枠) □ □ □ □ 松田 朋(北教組/女性委員会委員長)
- (女性枠) □ □ □ □ 上島 早(自治労/女性委員会事務局長)
- (青年枠) □ □ □ □ 牧野 長(自治労/青年委員会委員長)
- 特別執行委員
- 浅田 明 廣(事務局/非正規労働センター局長)
- 松浦 俊 一(事務局/20周年史編集委員会事務局長)
- 会計監査
- 大西 政 昭(紙パ連合)
- 神成 武 彦(森林労連)
- 上西 雅 信(電機連合)
- 高田 誠(交通労連)
- 中村 善 幸(サービス・流通連合)



2日目には、組織財政特別委員会報告、役員改選等々を行い、大会宣言、特別決議を採択して、大会の全日程を終了した。

大会での発言者・発言内容は下記のとおり。

サービス・流通連合(波岸代議員)/丸井今井の雇用対策に関する報告とお礼

森林労連(松坂代議員)/森林整備と雇用対策に関する政策要求

UIゼンセン同盟(衛藤代議員)/期日前投票所の増設と投票済証の発行

北教組(小笠原代議員)/教育条件・勤務条件の改善、公立高校配置計画等全6点

電力総連(金野代議員)/全道メーデーの開催について

JR総連(高橋代議員)/新幹線の札幌延伸、高速道路無料化、国民投票法  
自治労(小林代議員)/地域医療、生活保護、公契約条例、離島航路  
十勝地協(竹鼻特別代議員)/帯広市長選挙への協力

以上、1号議案(運動方針)についての発言

上記の他、北教組(豊巻代議員)より組織財政特別委員会報告(平和・道民運動の第6次答申の論議経過)について質問が出された。



この記事のアドレス [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly\\_new\\_2009\\_1028\\_taikai\\_22.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly_new_2009_1028_taikai_22.html)

## 65項目の要求・提言を北海道に提出

「2010年度道政の重点課題に関する要求と提言」

10月20日、連合北海道は「2010年度道政の重点課題に関する要求と提言」を北海道に提出した。

提出にあたり、村田連合北海道事務局長から、「景気の底入れ宣言はあったが、道民にその実感はない。雇用対策を中心に北海道として実効性のある対応をお願いしたい。特に来年度の高卒者対応は喫緊の課題であり、全力を尽くして頂きたい。」と指摘した後、中村総合政策局長が65項目に及ぶ要求と提言の中から特に緊急性の高い、雇用、社会的セーフティネット、季節労働者対策、失業者支援、インフルエンザ対策などの5項目について内容の説明を行った。

対応した高原副知事からは「高卒者対策、インフルエンザ対策など、来年度まで待てない課題も多くあると認識している。この間、高柳連合北海道会長も、北海道が主催する重要会議において『雇用の拡大と道民所得の向上の2つを合わせて考える施策の展開を進めるべき』とご指摘頂いており、高橋知事も受け止めている。今後は個



人消費を喚起する政策を含め、進めて参りたい。」と返答があり、最後に村田事務局長が「効率と競争の社会では地域生活の維持は難しい。今こそ価値観の転換(パラダ

イムシフト)が個人、企業、経済界、各レベルで求められている」と述べ、要請を終えた。

この記事のアドレス [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly\\_new\\_2009\\_1020\\_youkyu-teigen\\_do.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly_new_2009_1020_youkyu-teigen_do.html)

## 第4回植樹祭を実施 食・みどり・水を守る道民の会

10月18日日曜日、第4回植樹祭が支笏湖周辺(苫小牧市丸山地区)で行われた。

出発時は天候が心配されたものの、現地では前日の雨によって土壌が最適の状態となり、雨も降らない絶好の植樹日和となった。

現地会場では、冒頭、主催者を代表して道民の会菅田副会長(森林労連委員長)が「植樹祭は今回で第4回を迎えるが、環境問題との関係でも植林は重要である。実際の植樹体験は、大人ばかりか次世代を担う子どもたちにとって大変意義深いものがある」と述べた。

続いて、この地域の森林を管理をしている胆振東部森林管理署の山形署長から歓迎の挨拶を受けた後、森林管理局指導普及課によって、植樹の要領とカミネッコンの作成方法が説明された。

説明後、参加者36名は、300本の苗(ヤチダモ・ミズナラ・アカエゾマツ)を直植えやカミネッコンにより植樹し、植樹後、記念標柱の前で記念撮影を行い、帰路についた。

この記事のアドレス [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly\\_new\\_2009\\_1018\\_plantation\\_4th.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly_new_2009_1018_plantation_4th.html)



## 『仲間の絆と力の結集 北のパワーで未来を拓こう!』

### 連合北海道 結成20周年記念 スローガン決定!!

連合北海道結成20周年記念スローガンの募集については、2009年7月末に締め切り、10月6日の第2回連合北海道結成20周年プロジェクトチーム(PT)会議において66点の応募の中から優秀スローガン5点を選定しました。

しかしながら、最優秀スローガンの選定には至りませんでしたので、再度、PT会議メンバーにもご協力をいただき、10月14日の産別・地協代表者会議において投票により、「仲間の絆と力の結集 北のパワーで未来を拓こう!」に決定しました。

なお、優秀スローガン5点は右記のとおりです(敬称略)。

この記事のアドレス [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly\\_new\\_2009\\_1014\\_20memory\\_slogan.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly_new_2009_1014_20memory_slogan.html)

「やるぞ 見せるぞ 力の結集 北のパワーで 未来への挑戦!」

白水 俊博 (JP労組)

「公正と連帯する社会をめざし団結しよう! 仲間の絆」

藤本 和男 (JP労組)

「働く者の未来を切り拓け! 連帯・共生・平等・平和」

八幡 直文 (JR総連)

「たたかう労働者の力! 今こそ結集しよう!!」

阿部 正彦 (JR総連)

「格差是正! 平和・安心・ゆとりある社会を実現しよう!」

荒関 宏 (JR総連)



# 「障害者との交流実践」で円山動物園へ

## 第5回ボランティア講座を開催

連合北海道は10月17日、第5回ボランティア講座を開催した。第4回講座「車いすの構造と取り扱い、学習と車いす体験」に引き続き、今回は「障害者との交流実践」として、DPI北海道ブロック会議の方々と共に円山動物園見学を行った。

受講者及びDPIの参加者は、大通公園に集合し、地下鉄を利用して円山公園駅で下車、その後動物園まで20分ほどの道のりを歩いて移動した。動物園では、2時間程度見学と昼食交流を行い、再び地下鉄を利用して大通公園に戻り解散した。

受講者からは「前回、車いすの学習はしたが、実際に障害者の方のいすを押すのは初めてで緊張した」「円山動物園までの歩道で狭い場所があり、普段なら何も思わないだろうが、車いすだと危ないと思った」などの感想が寄せられ、DPIの参加者からは「地下鉄に乗るのは初めてで楽しみにしていた」「動物園に来るのは久しぶりで楽しかった」などの声があった。

また、今回大変お世話になった円山動物園の皆様、札幌市交通局の皆様はこの場を借りてお礼を申し上げる。



この記事のアドレス [http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly\\_new\\_2009\\_1017\\_volunteer\\_5th.html](http://www.rengo-hokkaido.gr.jp/monthly/2009/monthly_new_2009_1017_volunteer_5th.html)



### 11月の主な動き

- 2010春季生活闘争中央討論集会
- 5日(木)13:00/ホテルラングウッド
- 食・みどり・水を守る事務局会議
- 10日(火)16:00/連合北海道会議室
- 第1回地方連合事務局長会議
- 11日(水)13:30/ホテルラングウッド
- 第3回非正規労働対策委員会
- 11日(水)14:00/KKRホテル札幌
- 米軍矢白別移転訓練に関するシンポジウム
- 15日(日)13:30/釧路
- 2010年度道予算対道交渉
- 17日(火)13:00/道庁総合政策
- 労働福祉対策特別委員会
- 17日(火)15:00/京王プラザホテル
- 第2回中央執行委員会
- 19日(木)13:30/ホテルラングウッド
- 第2回執行委員会
- 25日(水)10:00/連合北海道会議室
- 第1回地協事務局長会議
- 25日(水)13:30/連合北海道会議室
- 第41回食・みどり・水を守る全国集会
- 27日(金)14:00/島根県

### イベントカレンダー

#### 各地協の総会日程

- 【11月】
- 渡島地協
- 1日(日)13:00/ロワジュール
- 胆振地協
- 27日(金)15:00/登別石水亭
- 網走地協
- 28日(土)10:00/北見市民会館
- 留萌地協
- 28日(土)13:00/留萌中央公民館
- 宗谷地協
- 28日(土)13:00/労働会館
- 十勝地協
- 28日(土)13:00/とかち館
- 【12月】
- 後志地協
- 5日(土)13:30/倶知安後志労働福祉会館
- 日高地協
- 5日(土)14:00/新ひだか町静内
- 釧根地協
- 6日(日)13:00/アクアパール
- 空知地協
- 12日(土)10:00/岩見沢サンプラザ
- 上川地協
- 12日(土)10:00/旭川トーヨーホテル